

気づいたら15年目突入。。。。

自治行政局

自治財政局

自治税務局

消防庁



■ 仕事の内容

ローンのお手伝い？

皆さんの家庭でも、家を建てる時は一時に多くのお金がかかるので、住宅ローンで負担を平準化するのが一般的だと思います。地方公共団体も、学校などを建設する時は一時に多くのお金がかかるので、ローンで負担を平準化します。住宅ローンは給料で返していきませんが、有利な返済方法を選択して減税制度を活用すれば負担を軽減できます。地方公共団体のローンは税金で返していきませんが、低利で長期の資金を借り、償還金の一部が地方交付税で措置されるものを活用すれば負担を軽減できます。住宅ローンを組む際は、銀行が負担を軽くするためにアドバイスしてくれますが、地方公共団体がローンを組む際は、総務省が平準化できる割合が高く元利償還金の交付税措置の割合が高いものを活用できるようアドバイスしたり、財務省と調整して低利で長期の資金を確保します。私が勤務している地方債課の仕事は、このような地方公共団体の財政運営のお手伝いです。

■ 総務省について新規採用者へ伝えたいこと

いろんな意味で懐が深い職場

これまで様々な業務を経験してきました。直近では、1.6兆円を超える地方の財源を千円単位で、誰もが納得できる方法で適切に配分するという普通交付税の算定を行いました。各自がそれぞれの持ち場で責任を果たし、共に高い山を登っていくような「これぞチームプレー」という仕事です。算定が終わった後は有志で本当に富士山に登ります。東日本大震災の影響もあり仕事は大変でしたが、先輩や地方からの出向メンバーにも支えられ、大変熱く濃厚な時間でした。また、選挙部ではオンラインシステムの構築を担当しました。アナログな私ですが、専門用語を自分の中で分かりやすく変換し、常にユーザー代表という意識を持って、SEやシステムコンサルの方々とは粘り強く交渉しました。総務省はエキサイティングな仕事や仲間と出会える機会に恵まれており、「素直な気持ち」と「やる気」を持って飛び込めば、きっと明るく楽しい公務員ライフが待っていると思いますよ。

■ PRIVATE TIME

休日は家族との時間を大切にしています。子供たちも大きくなってそれぞれ忙しくなってきましたが、みんなの日程が合う時は家族で出かけます。昨夏は東北旅行、昨冬は安比高原や志賀高原でスキー三昧でした。もはや子供たちに付いていくのがやっとですが、こんな形で子供の成長を感じるのもなかなかいいものです。



■ PROFILE

Yoichi Sawada

- 平成11年10月 自治省採用 大臣官房会計課
- 平成13年 1月 総務省自治財政局地方債課
- 平成13年 8月 北海道総合企画部地域振興室市町村課
- 平成15年 4月 公営企業金融公庫総務部企画課
- 平成17年 4月 自治行政局選挙部政治資金課管理係長
- 平成18年 4月 自治行政局選挙部政治資金課 収支公開室収支公開第一係長
- 平成21年 4月 自治財政局地方債課調整係長
- 平成23年 4月 自治財政局交付税課交付税第一係長
- 平成25年 4月 現職

とある 一週間

■ MONDAY

明日の国会質問の準備です。地域の防災・減災対策への支援に関するものです。

■ TUESDAY

都道府県から提出された起債予定額をチェックし、疑問点を確認します。

■ WEDNESDAY

地方からの声も踏まえ、来年度に向けた規定の改正を検討します。準備は入念に。

■ THURSDAY

昨日整理した内容を上司に説明します。ストーリー性のある説明を心がけています。

■ FRIDAY

経済対策で追加された公共事業用の資金を増額しました。一区切りなので打上げです。